

働く男のライフスタイル情報紙

Biz Life Style

[ビズスタ 仙台]

NO.12
2016 03

ビズスタ NO.13 は2016年5月27日(金)発行予定

仙台版は奇数月の最終金曜発行

『BizLifeStyle』は東京、神奈川、名古屋、関西、京都・滋賀、仙台、福岡にて55万部発行
下記URLまでアクセスを。

www.biz-s.jp

広告掲載に関するお問い合わせ・申し込みは
TEL.022-716-1711 FAX.022-716-1710
<http://www.dac-group.co.jp>

企画・制作/株式会社デイリー・インフォメーション東北支社
〒980-0021 宮城県仙台市青葉区中央2-9-27 プライムスクエア広瀬通14F
© 2016 DAILY ADVERTISING AGENCY CO.,LTD



撮影地/ 象パークタウンゴルフ倶楽部

いよいよ始まる新年度。 公私とも、「自分の質」を考える季節。

新年度は「もう一人の自分」にも
新たな環境と愉しみを

早いもので、もう年度末がやってきた。今日3月25日は、我らが楽天イーグルスもシーズン開幕日を迎える。この日が来る、いよいよ春も本番という気分になる。全国的な「ユース」に目を移してみると、北海道新幹線の開業、がいよいよ明日に迫る。仙台市営地下鉄東西線の開通時もそうだったが、新年、あるいは新年度を大きな環境変化で迎えると、気の張りよつも違うものだ。着々と進行する仙台駅東口の再開発を見るにつけ、東北経済を支える身である自分を思い出し、気が引き締まる。

とは言え、緊張ばかりでは逆効果。充実したビジネスを展開するには、それ相応の休息が必要だ。趣味や娯楽が百花繚乱の時代、羽根の休め方は人それぞれだが、昔も今も変わらずビジネスパーソンの嗜みと言えば、「車」と「ゴルフ」は外せない。

いつの時代もまるで「男のロマン」の定番セットとして語られる両者だけに、求めているものは似ているのだろう。高揚感、開放感、そして達成感。骨身を惜しまず、寸暇を惜しんで情熱を傾けても、その結果どんなに満足を感じようとも、ゴールはまだ先にあるような求道性。奥の奥へと分け入るような「あの感覚」は、自分自身を解き放つ快感そのものとも言えるだろう。

パーソナルな視点で見ると、新年度は新生活と読み替えることができる。新たな目標、新たな役割、新たな責任。オフィスでの緊張感が刷新されるのであれば、休日のあり方も見直したいところだ。新たなツール、新たな環境、そして新たな愉しみ。「もう一人の自分」が夢中になれる、そんな宿り木を探したい。

生活シーンの一新に最適なタイミングの、この季節。というわけで、今月は車とゴルフを中心に、「新しい自分づくり」に役立つ情報をお届けしよう。上質な製品、上質なサービス、上質な時間。来週金曜に始まる「新年度」は、オンとオフの「2人の自分」のクオリティアップを考えたい。

躍進著しい2つの自動車ブランド、新車を駆って出かけたgolff場。仙台の「車&ゴルフ」情報を、中面で！

My Favorite Life Style



JAGUAR F-PACE



■車両本体価格

F-PACE	20d	PURE	¥6,390,000～
F-PACE	20d	PRESTIGE	¥6,630,000～
F-PACE	20d	R-SPORT	¥7,280,000～
F-PACE	35t	R-SPORT	¥8,490,000～
F-PACE	S		¥9,810,000～

【写真左】その名の通り、しなやかな豹を思わせる走りと美観でセレブたちを魅了してきたジャガー。2010年に発表された「C-X75」は、自動車デザインとエンジニアリングの結晶とも言べきコンセプトカーで、軽量車体構造のエキスパートであることを満天下に示した名車だ。

【写真右】ジャガーは英国王室御用達の証である「ロイヤルワラント」を所有するメーカーだ。室内の上質感はその名に違わぬレベルで、イギリスのクラフトマンシップの代表例との呼び声も高い。

伝説の「走り」を、日常で愉しめる。 英国・ジャガー、目の覚めるようなニューモデル。

あのFタイプのDNAを、軽々と乗りこなす。絶好調を続ける「ジャガー」の新機軸、F-PACE。

サーキットでの栄光を高級車市場に注ぎ込むジャガー、言わずと知れたオフロードの盟主ランドローバー。イギリスの2つの誇りを束ねるジャガー・ランドローバー社の快進撃が止まらない。

2008年に経営環境が刷新されて以来、世界の自動車業界が驚くほどの躍進を続けている。今回は、カーマニアたちが目を剥くほど未来的なフォルムで話題を集めたコンセプトカー「C-X75」が某スパイ映画の最新作に登場して話題を集めたばかりのジャガーの注目車種を紹介しよう。

1月29日に予約受注が始まったばかりの「F-PACE」は、ジャガーでも最も実用的なスポーツカーとして位置づけられた同社の最新車種だ。日本では昨年の東京モーターショーでプレミア公開された同ブランド初のパフォーマンスUVで、日本市場向けにはガソリン車とインジニウムディーゼル車で計5グレードがラインナップされている。

車に詳しい方なら、ネーミングに冠された「F」の文字を見てピンと来たことだろう。世界のレースでポディウムを席巻した伝説のアルファベットシリーズの末裔「Fタイプ」由来の技術を受け継ぐモデル。つまり、「実用的なSUV」と言えども、ジャガー伝統の走行性能がしっかりと根付いていることを宣言しているのだ。それが証拠に、昨秋の世界初披露イベントのデモンストレーションでは、高さ20m近い360度のループコースの宙返り走行を成功させてファンの度肝を抜いた。世界記録を樹立すると同時に、走りの遺伝子を全世界にままざと見せつけたのだ。

これほどの性能を実現できるのは、エンジンや足回りの優秀性だけではない。近年、自動車分野ではアルミニウム素材が革新を起しているが、ジャガーはそのリーディングカンパニーの一角を担っているのだ。F-PACE

CEはその集大成でもあり、何とボディの約80%がアルミで造られているという。つまり、F-PACEの卓越した走りは、現在の車体軽量化技術の結晶でもあるわけだ。

軽量であると同時に極めて堅牢なモノコックには、これも近年のジャガー車のポイントである安全性能とドライバースポート機能を満載。その一方で、スポーツタイプにしては軽快な取り回しが可能で、リゲッジも大容量だ。日常使いやファミリーユースでも視界良好なこのドライバビリティは、ジャガーの現在地を物語る仕上がりと言える。

昨年は過去最高益を叩き出し、ドイツ車や日本車の間に割って入る勢いを象徴するニューモデル。ジャガー・ランドローバーの日本法人では、今後、車種ラインナップの倍増を計画しているとのことだが、F-PACEはその先陣を切るものだ。噂の走りは、若林区にあるショールームで体験可能。英国の名門の新時代、ぜひ試乗で体感を。

ジャガー仙台

TEL.022-288-9666

住所／仙台市若林区六丁の目西町8-65
営業時間／10:00～18:00 月曜定休
<http://jaguar-landover.kameiauto.co.jp>





VOLVO All-New XC90



■車両本体価格

XC90 T5 AWD Momentum	¥ 7,740,000～
XC90 T6 AWD R-Design	¥ 8,790,000～
XC90 T6 AWD Inscription	¥ 9,090,000～
XC90 T8 Twin Engine AWD Inscription	¥10,090,000～

【写真左】1927年の創業以来、安全性能にかけては他の追随を許さないブランド力を築き上げてきたボルボ。2つの世界初技術を含むXC90の「CITY SAFETY」機能は、その集大成と言えるだろう。

【写真右】英・独・仏・伊といった欧州製品とはひと味違うスカンジナビア独特の上質感を湛える「北欧デザイン」も、ボルボ車の魅力のひとつだ。縦型9インチでタブレットサイズのタッチスクリーン式センターディスプレイなど、ドライバーサポート機能も多数。

「安全性」は、このブランド抜きに語れない。 北欧・ボルボ、車の安心をさらなる高みへ。

各メーカーが、安心感を競う時代。2つの世界初技術で先を往くXC90、最新の安全性能。

再編が進む世界の自動車業界。各社で経営環境の変化が起こる中で、このブランドも2010年に大きな転機を迎えて以来、極めて好調な業績をキープしている。昨年、過去最高益をマークしたスウェーデンの誇り、ボルボだ。

ボルボと言えば、反射的に、その頑丈な造りを思い出す方も多いだろう。気候条件の厳しいスウェーデンのメーカーとあって、安全性の確保は昔も今も最優先事項。スピードに魅了された時代、デザインに酔い痴れた時代と、これまで自動車業界にはさまざまなトレンドが訪れたが、それがどんなに変化しようとも鉄のような意思で「セーフティの向上」を第1に掲げてきたブランド。それが、ボルボだ。

その車づくりの結果として、同社は世界中のドライバーに次々と安心材料を提供してきた。その功績は多岐に及ぶが、中でも累計100万人以上の命を救った計算になるという「3点式シートベルト」の発明は、世界の自動車史でも最も重要なイノベーションのひとつに数えられている。また、北欧のメーカーらしく、環境性能への姿勢も極めて積極的だ。有害な排出ガスを約90%も低減することにつながった「ラムタセンサー」の発明は、何と今から40年前。現在ではほぼすべてのガソリンエンジンに採用されているという真正正銘のワールドスタンダードだが、昨今のエコブームをはるかに先んじていたことには、改めて驚かされる。

そして、ご存じの通り、安全性能と環境性能は、ともに現在の車選びの大きな関心事。そんな時代に、その代名詞とさえ言えるボルボが再び脚光を浴びるようになったのは、至極当然のことと言える。中でも昨年、実に12年ぶりというモデルチェンジが敢行され、日本では1月に上陸を果たしたばかりの「XC90」は、安全性と上質感を高い水準で両立する王道SUVとして人気が高い。

XC90には、同社初のフラグシップハイブリッド車も投入されたが、これは7シーターSUVとしては世界初の事例だという。安全性能の追求はさらに進化を遂げており、道路から逸脱したことを検知するとシートベルトを巻き上げて衝撃を吸収する「ラノンフロード・プロテクション」、右折時に交差点を直進してくる対向車を検知し危険時にはオートブレーキが作動する「インターセクション・サポート」という2つの世界初技術を搭載。「インテリセーフ」という独自のアプローチ法で、2020年までに自社製の新車での死亡者や重傷者をゼロにするという目標掲げるボルボだが、その宣言に違わぬ努力の姿勢を示したXC90は、さらなる躍進の原動力となっている。

安全と安心、環境との共生。1927年の創業以来、まったくブレないボルボの車づくり。家族を乗せることを考えるなら、候補から外せない1台だ。

ボルボ・カーズ仙台

TEL.022-288-6751

住所／仙台市若林区六丁の目西町8-65
営業時間／10:00～18:00 月曜定休
www.kameiauto.co.jp





宮城県を代表するゴルフコースのひとつ「泉パークタウンゴルフ倶楽部」は、仙台駅から車で約30分、仙台空港からも約40分。ゴルフコースとしての充実度に加えてアクセスも良好なので、県外からの腕自慢も多数訪れる「東北の名門」だ。



これなら思い切り振れる…最初は誰もがそう感じる、泉パークタウンゴルフ倶楽部の各ホール。ところが、実際にプレーしてみると、思わぬ苦戦を強いられる。悩み、試し、解決するというゴルフの醍醐味をたっぷりと味わえる戦略性が、同コース最大の特徴なのだ。



上質感に満ちたクラブハウスなど、施設・設備も充実のひとつ。また、スポーツガーデン内にはゴルフ練習場やテニスコート、乗馬施設も併設されているので、週末の憩いに最適だ。

アクセスの良さと周辺施設も魅力 東北の名門コースで春の休日を満喫

仙台駅から車で約30分、杜の都のエグゼクティブたちが集う定番コース

泉区の北部に位置する「泉パークタウン」は、人と自然がふれあひながら快適に暮らす多彩な生活機能を備えた複合型の都市構築をテーマとして、昭和49年に誕生した。街開きから40年以上を過ぎた今も活気に満ちており、自然と美しく調和する街並みは多方面から高い評価を受けている。

その一角にあるスポーツレクリエーション施設が、今年31年目を迎える「泉パークタウンスポーツガーデン」だ。敷地内にはテニスや乗馬などのスポーツ施設が開業しており、東北屈指の名門コースとして名を馳せる「泉パークタウンゴルフ倶楽部」も、その一部となっている。「部」と言っても、約130万㎡という広大な丘陵地に全18ホールがゆったりとレイアウトされた景観は、まさに壮観のひとつ。クラブハウス前に立つと、住宅街から数分の距離にあるとは思えない風景を見渡せるので、初めて訪れる方ならきつと息を呑むはずだ。

泉パークタウンゴルフ倶楽部の魅力は、何と言ってもすぐれたアクセスだ。仙台駅から車で約30分、東北自動車道の泉ICから数分の距離なので、「時間をかけて遠くのゴルフ場まで行く必要がない」仲間で集まりやすいの「がいい」と、エグゼクティブ層の間でも評判だ。

絶妙な難易度が演出する豊かな戦略性

レギュラーティ全長6444ヤード、隣接ホールが見えにくい完全セパレートコース。練り込まれた設計と行き届いたメンテナンスによって絶妙な難易度が演出されており、開

放感につられて気に飛ばすと自然林に捕まってしまうことも。まずは力加減のコントロールが重要なポイントとなるだろう。また、ドッグレックのフラインドホールも点在し、さらにクロスバンカーとサイドバンカーなどの存在も厄介…と、各ホールが変化に富んでいるゆえにコースマネジメントが不可欠。「飽きが来ないコース」という声の多さも納得だ。

場内には、シニアや女性プレイヤーたちの姿も目立つ。メニュー充実のレストランも好評で、中でも指定牧場産ゴルデンポークのとなかつやハッシュドビーフは同コースの名物。定期的に変わる季節のメニューも用意されているので、こちらも飽きる心配はないだろう。

もうひとつ、全打席フルオートティーアップ機の「泉パークタウンゴルフ練習場」が隣接している点にも注目したい。日頃の練習にはもちろんだが、ラウンド前のチェックや調整では特に重宝するはずだ。ゴルフの後は、歩いて数分の距離にある「仙台泉プレミアム・アウトレット」や「泉パークタウン タピオ」などの商業施設、そしてVIPたちも好んで利用する「仙台ロイヤルパークホテル」などで、ショッピングやディナーを。夫婦の記念日や仲間同士の特別な休日にもおすすめだ。

泉パークタウンゴルフ倶楽部では、年間を通じて多数の競技会も開催されている。現在、個人法人ともに新規会員を募集中なので、まずは資料の請求を。今なら本紙読者限定の特典も用意されているので、春の行楽がてら視察に出かけてみてはいかがだろうか。

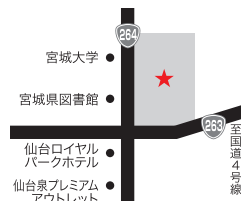
泉パークタウンゴルフ倶楽部

TEL.022-378-3311

運営管理／株式会社メックアーバンリゾート東北
※三菱地所100%出資
住所／仙台市泉区明通1-1-1
www.murt.co.jp/golf/

人を、想う力。街を、想う力。

三菱地所グループ



ビズスタ特典

ビズスタを見て来場の方、先着10名様にプレゼント

**泉パークタウンゴルフ倶楽部
オリジナルゴルフボール**

※来場の際に「ビズスタを見た」とお伝えください。
※先着順につき、品切れの際はご容赦ください。



撮影地／ 泉パークタウンゴルフ倶楽部

質の良いゴルフコースには、質の良い車の姿がよく似合う。写真は、泉パークタウンゴルフ倶楽部のクラブハウス前で実現した、英国の誇り・ジャガーとスウェーデンの信念・ボルボの共演。

現代最先端の技術とサービスが磨き上げてくれたもの。 それは、きっと「ロマン」そのもののなのだ。

上質な車と上質なゴルフ環境で、五感に刺激を。身も心も真っ白に洗い上げて、ビジネスの質まで高めよう。

音楽は、レコードからCDを経て、ネットダウンロード購入したデータファイルを聴く時代へ。映像やゲームコンテンツは、いよいよバーチャルリアリティの領域への突入を開始している。仕事の打ち合わせには、PCよりもタブレット端末。と言うより、スマートフォンが一台あれば、たいいていことはこなせてしまう。

私たちのライフスタイルはこの20年ほどで劇的に変化したが、現在ミドルエイジ付近の年齢の方は、この大変革を最もリアルに体感している世代ということになるのかもしれない。若手時代、ポケベルを持たされていたことを懐かしと思う方も多いのでは。

仕事の内容や進め方、部下への指示の方法、そして余暇の時間の過ごし方。何から何まで変わった私たちの暮らしだが、不思議なことに、「上質な時間」というお題でリストを書き出そうとすると、真っ先に思い浮かぶのは意外にも「アナログな世界」だったりする。クラシックやジャズの演奏会、セーリングやクルージング、ハイエンドなレストランでの食事に高級リゾート。特に、エグゼクティブ層が好むとされる趣味では、それがより顕著となるような。革張りのチェアにゆったりと身を委ねるというシーンが似合う人々が、心を惹かれるもの。それは、五感で感じ取る非日常的な魅力、つまり「ロマン」なのではないだろうか。

考えてみれば、表紙でもご紹介した「車」と「ゴルフ」は、その代表格と言えるよう。もちろん、製品としては、ともにハイテク技術の宝庫ではある。車なら走行性能から安全性能までたゆまぬ進化を続けているし、ゴルフはクラブから練習用シミュレーターまで見違えるほどの進歩を遂げている。だが、チェロやホルンの製造法が完全に機械化＆デジタル化されていたとしても、私たちが期待する音の本質は変わらない。つまり、車もゴルフも、基本的な「愉しみ方」自体については、昔も今も同じなのだ。異なるものがあるとすれば、現代は、磨き上げられた技術やサービスによって、その

魅力「ロマン」がさらに深く、さらに鋭く味わえるようになったことだろう。

美しく流れゆく車窓もさることながら、エンジンが発する生命力を腰と背筋で受け入れながら、それを自分でコントロールすることが許された時間の心地よさ。視界いっぱい広がる風景の中、足下に置かれたボールを筋力と技術の限り飛ばせる空間のありがたさ。知らず知らずのうちに自分を抑制する術を得てしまった私たちが欲しいのは、表紙で触れた求道性や開放感に加えて、それを「自分自身の歓び」として体感することなのだろう。

良質な刺激による満足感は、心にゆとりを与え、疲労意欲を高めてくれる。もちろん、より上質な時間を味わうには、それに見合う上質な車、上質なゴルフ環境が必要となる。

日本車やドイツ車とはまた違った個性を味わえるジャガーとボルボ、そして仙台市内にいながらにして素晴らしい非日常を味わえる泉パークタウンゴルフ倶楽部。身体と心を真っ白に洗い上げて、より豊かなビジネスライフへとフィードバックしたいものだ。



My Favorite Life Style



今選ばない手はない

3/26(土)27(日) 家具インテリアの祭典開催

家具の街として栄えてきた青葉区の本町二丁目。明治4年創業「ユノメ」と「湯目家具百貨店」本店は、実に145年にも及ぶ長きにわたって仙台のインテリアを支えてきた。現在では、あらゆる種類の家具が一堂に集結。リビング&ダイニング家具やベッド&寝装具をはじめ、オーダーカーテンやカーペット、一枚板の和風家具から北欧家具まで、「ここに来れば間違いない」という充実の品揃えを誇る。館の4階には仙台伝統の工芸品「仙台筆筒」の歴史や製造法にまつわる資料を展示する「ミュージアム施設「仙台筆筒歴史工芸館」も併設するなど、市民にとってなくてはならないランドマークへと成長している。

新築家具やブライダル家具など、どんな要望も安心して任せることができる「トータルコーディネート」が魅力だが、その一方で、仙台の家具文化の基盤を支える活動もミシグなので、まずは相談に出かけてみよう。

多数展開中。そのひとつが、明日から卸町の「サンフェスタ」で2日間開催される「家具インテリアフェスタ」だ。

期間中限定の特典も多く、多くのインテリアファンで賑わう定番イベント。湯目家具百貨店は、一流家具メーカー各社を取り扱う家具販売代理店として、毎年多数の最新製品の情報や相談を受けている。なお、会場内では、中東イランの遊牧民伝統の手織り絨毯「ギャッベ」の展示販売イベントも同時開催。なかなか出会えないプレミアムな品だけに、こちらも注目だ。

出品商品は場内でも購入できるが、後日ユノメの店頭に出かければ、気に入った商品を中心にパーソナルなコーディネートプランを組んでもらうことも可能だ。新生活が始まるこの時期は、インテリア新調のベストタイミングなので、まずは相談に出かけてみよう。



【写真上】「家具の街」のランドマーク「湯目家具百貨店 本店ショールーム」。【写真下・左】人気の「家具インテリアフェスタ」では、ユノメは家具販売代理店としても参加予定。会場は若林区卸町の「サンフェスタ」だ。【写真下・右】フェスタでは「プレミアム ギャッベ展」も同時開催される予定だ。

株式会社湯目家具百貨店 本店

TEL.022-225-8321

住所／仙台市青葉区本町2-7-3
交通／地下鉄南北線「広瀬通駅」徒歩2分 営業時間／10:00～18:00
www.yunome.co.jp/

※イベント会場：仙台卸町センター「サンフェスタ」
仙台市若林区卸町2-15-2 10:00～17:00



ビズスタ特典

「家具インテリアフェスタ」または湯目家具百貨店本店に本紙持参でお越しの上で商品購入の方に3つの特典！

- ①商品購入で配送・設置料無料
②引取り処分料無料 ③「スープカップ」プレゼント

※2016年4月30日(土)まで ※会場・店頭に本紙をご持参ください。

My Favorite Life Style



個性豊かなBESSの住宅展示場で「住む」より「楽しむ」を体感

機能重視、効率を求める生活…確かに便利だけど少し窮屈に感じてしまふ。バリエーション豊かな住まいが増えていくが、「好きなものに囲まれて自分らしい暮らしにこだわりたい」なら、こんな方法もある。「住む」より「楽しむ」、をコンセプトに掲げるBESS。元々ログハウス造りから始まったこのブランドは、住む人の感性や個性を自由に表現できる、様々なタイプのログハウスを提案してきた。そして、30周年を迎えた現在では国内シェア60%を誇る、日本を代表するログハウスブランドだ。

BESSのログハウスを仙台エリアで実際に体感できるのが「BESS仙台展示場」。

広々とした敷地内には、合計6種類のモデルハウスが開設されている。カフェの機能重視、効率を求める生活…確かに便利だけど少し窮屈に感じてしまふ。バリエーション豊かな住まいが増えていくが、「好きなものに囲まれて自分らしい暮らしにこだわりたい」なら、こんな方法もある。「住む」より「楽しむ」、をコンセプトに掲げるBESS。元々ログハウス造りから始まったこのブランドは、住む人の感性や個性を自由に表現できる、様々なタイプのログハウスを提案してきた。そして、30周年を迎えた現在では国内シェア60%を誇る、日本を代表するログハウスブランドだ。

ような自宅向けログハウス、ガレージのような都市型スローライフタイプから、日本の伝統が協調されたジャパネスクタイプ、そして独創的なドームタイプまでそれぞれのスタイルを持つ6棟の木の家を体感できる。

各モデルハウスは、吹き抜け、ウッドデッキ、薪ストーブ、大きな土間リビングに加えて、家の中にはこだわりの溢れるオブジェで飾られるなど、通常の住宅展示場とは違う雰囲気を楽しませてくれる。

周囲は緑豊かで、ちょっとした異空間のようなBESS仙台展示場。毎月、週末にはイベントも活発に開催されているので、まずはWEBサイトで詳細の確認を。また、現在30周年フェアを開催中。もしかしらば一生記憶に残る出会いになるかもしれない。



【写真上・下右】ログハウスと言っても9割以上が自宅用途。こちらはグレーの外観に土間リビングや白壁がオシャレなカントリーログハウス。【写真下・左】豊かな自然の中、気の温かみを最大限に活かすシーン提案が展開される敷地内。1日を通して週末は多くの人で賑わう。

BESS 仙台展示場 株式会社BESS高勝

TEL.022-779-0760

住所／宮城県黒川郡富谷町杜乃橋2-1-7
営業時間／10:00～18:00 水曜定休(祝日は営業)
http://sendai.bess.jp



ビズスタおすすめ情報

デッキでグランピング イベント開催
3月26日(土)～27日(日)

My Favorite Life Style



この時期ならではの新鮮素材がズバリ。上品な雰囲気個室も用意されているので、この時期の歓送迎会などにも最適だ。

塩竈や石巻など地物で水揚げされる朝獲れ新鮮な魚介類等に地元旬菜の数々、そして豊富な地酒。宮城県が全国に誇る美味なる食を、肩ひじを張らない気軽な雰囲気の中で満喫できる「つまいものありおおみ矢」。アクセス至便の仙台駅前店は、昨秋のオープンと同時に「仙台の美食スポット」となり、連日リピーターで賑わっている。

友人や仕事仲間と出かけるなら、職人の見事な手仕事を眺めながら舌鼓が打てるカウンスラー席で、接待や会合、各種宴席やお忍びでの利用なら、座り疲れしない趣たづぶりの個室が便利だ。個室は2名から最大20名まで対応しているの、利用シーンに合わせて使えるのも嬉しい。

おすすめは「宮城の食材いっぱいのお料理」コース。今が旬の春野菜をはじめ、山海の滋味をたっぷりとお楽しみあれ。

宮城の「春の旬菜」を満喫するならこの店がいい

ビズスタおすすめ情報

宮城の食材いっぱいのお料理 4,500円～(税込)
7品前後のコース ※2名～、要予約

詳細はWEBで! <http://umaimonoari-omiya.com/>

うまいものあり おおみ矢

仙台駅前店 TEL.022-393-5212

住所／仙台市青葉区中央2-2-38 フォーシーズンビル5F

営業時間／17:00～23:00 日祝休

稲荷小路店 TEL.022-262-8910

住所／仙台市青葉区一番町4-3-12 第五吉岡ビル1F

営業時間／17:00～23:00 日祝休

My Favorite Life Style



ズバリと並ぶ椀や皿、それがどれも「かに」という贅沢…。まさに「かに尽くし」の豪華な料理の数々。 ※季節により変更あり

明治25年に茶屋として創業し、その後、かに専門店へ。今ではポピュラーとなった「かに料理」を、全国に先駆けて供したパイオニアのひとつとして知られる老舗のかに料理専門店。

同じ素材をここまで多彩に調理できるのかという専門店ならではのメニューの数々は、とにかく圧巻。伝統の「かにのお刺身」や「かにステーキ」をはじめ、料理は数十種に及ぶ。加えて、全国でも糖尿病患者を多く抱える仙台のために「低糖質コース」も開発するなど、地元の食文化を支える気概も。2月からは、大河ドラマでも話題の真田幸村のゆかりの地である蔵王の食材を盛り込んだ「仙台真田かにづくしコース4800円(税別)」や、「真田幸村のお弁当1500円(税込)」も登場し、すでに好評のメニューとなっている。

創業120年余、仙台最古のかに料理専門店

ビズスタ特典

本紙持参で下記「かに会席コース 寿(お一人様15,000円、税別)」のデザートグレードアップ。

かに刺身／毛がに／焼きがに／かにステーキ(大)／季節のかに／かに酒むし／お食事／デザート※他6～7品はお任せ料理

昔からのかに屋 かに八

TEL.022-263-1531

住所／仙台市青葉区国分町1-6-1

交通／JR「仙台」駅より徒歩15分 席数／98席

営業時間／11:00～22:30 L.O.22:00 無休

駐車場／あり(契約駐車場) www.kani8.co.jp/

BizLifeStyle Information

PRESENT



プレゼント内容

マスターウォールオリジナル今治タオル
スタンダードフェイスタオル [340x850mm]

※色は選べません

提供／マスターウォール仙台
TEL.022-713-6077

住所／仙台市青葉区花京院1-1-10
あいおいニッセイ同和損保仙台ビル1F

交通／JR「仙台」駅より徒歩5分

営業時間／10:00～19:00 水曜休

www.masterwal.jp/

プレゼント応募方法

■Webアンケートページ

①下記URLまたはQRからプレゼント応募アンケートページへアクセス

[PC] <https://questant.jp/q/biz-s201603>

[スマートフォン]



②応募フォームのアンケートに必要事項を入力

③応募完了。プレゼント当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます

■プレゼント応募締切：2016年4月8日(金)まで

【個人情報の取扱いに関して】
当社は、皆様からお預かりした個人情報をプレゼントの抽選および発送のために利用いたします。また、性別・年齢等のデータおよびアンケート回答は個人を特定しないマーケティングデータとして集計し、紙面改善のために使用いたします。当選商品発送のため、お預かりした個人情報を商品提供会社へ開示する場合がございます。当社は、お預かりした個人情報をご本人の同意なく第三者に提供いたしません。当社が保管する個人情報に関するお問い合わせは下記までご連絡ください。

【個人情報保護管理責任者】
株式会社ディリー・インフォメーション 総務部長 ☎03-6960-3941
受付期間／月～金曜日10:00～18:00(祝日・年末年始を除く)
※当社の個人情報の取扱いについての詳細は、<http://din-group.co.jp/>をご覧ください。

My Favorite Life Style



学校よりも早く進行するカリキュラムにも関わらず、「分かる」「できる」を実感。子どもたちの自信に満ちた表情が印象的だ。

中学受験という共通の目標を持った子どもたちが集まり、緊張感と熱気、連帯感に包まれながら、難関突破に挑む。ハイレベルな学習内容で信頼を集める学習塾「能開センター」は、さまざまな学校の生徒が出会い、互いを高め、自ら将来を切り開く力強い人間へと鍛え合う場でもある。

同塾は、小学3年生の2月から入学が可能。「有名中学受験コース」では、名門中学に合格するために必要となる基礎を繰り返し学習しつつ、理解力や応用力も同時に磨く。受験対策を徹底する一方で、将来の高校受験をも視野に入れるというハイレベルな学習環境が信頼を集めている。

教材の充実度は有名で、講師陣の質も確か。苦手を克服しつつ、礼儀や志、思いやりの心までも身に付ける。4月末までの入会なら入会金無料となるので、まずは実際の教室を覗いてみよう。

小学3年生になったら、中学受験の準備を

ビズスタおすすめ情報

4月入会者は入会金無料 新小4～新小6入会テスト

2016年4月30日(土)までの入会者のみ。詳しくは電話にてお問い合わせを。

※ビズスタを見たとお伝えください。

能開センター 宮城本部

TEL.0120-047-052 (フリーコール)

住所／仙台市青葉区中央2-2-5 あおば通駅前ビル3F

TEL.022-224-2665

交通／JR「あおば通」駅下車すぐ

<http://nokai.jp/miyagi/>



県内で最も有名な湯の街のひとつ、古湯ならではの神秘的な雰囲気を楽しめる秋の宮温泉郷。湯量豊富で宿ごとに異なる源泉を持つため、さまざまな泉質が楽しめるのが特徴だ。



皆瀬川の急流が兩岸を浸食してきた深いV字型の天然渓谷、小安峡大噴湯。深さにして約60mの谷底から熱湯と蒸気が巻き上がるさまは一度見たら忘れないインパクト、まさに絶景。



【左】「花塗り」と讃えられる高度な技が冴え渡る。約800年もの歴史を持つ国の伝統的工芸品「川連漆器」。【右】これを知らずして和食を語ることなかれ。良質な小麦粉と塩、澄んだ水のみで作る逸品、稲庭うどん。

上質な車で爽やかな週末ドライブ この春のおすすめはズバリ、湯沢市

歴史に自然、美食に工芸品、そして湯煙。日帰りOKの身近な観光地。

いよいよ春爛漫。ドライブに出かけたくてウズウズするが、せっかくなら目的地をしつかり決めての小旅行としゃれ込みたい。

道中の車窓も含めて、日がな一日、爽やかな季節を満喫できる場所。仙台市内からのアクセスが便利で、杜の都とはまた違った美味と癒しをたつぷりと堪能できる場所。この春の本紙のイチ推しは、秋田県湯沢市だ。

豊かな環境と和の伝統が色濃く残る湯沢市

素晴らしい自然環境と、温かい人々。小野小町の生誕の地と伝えられ、秋田美人を思わせる奥ゆかしい情緒がそこしこに残る街、秋田県湯沢市。日本三銘うどんのひとつ「稲庭うどん」、約800年にもわたり受け継がれてきた伝統の「川連漆器」、老舗の酒蔵が醸す銘酒の数々…と、多種多様な名物に彩られた街だ。

縄文時代の遺跡も発見されている通り、湯沢は歴史資源がとにかく豊富だ。東北最大級のスロープカーで有名な地域のシンボル稲庭城を中心に、この地の生まれとされる平安時代の歌人小野小町や、鎌倉期から400年も統治したという小野寺氏、そして関ヶ原の合戦を境に台頭した佐竹氏らにまつわる史跡の数々。かつては宿場が並んだ羽州街道(現県道)の両サイドには酒蔵も点在し、日本酒ファンの聖地「のひと」にも数えられる。

自然スポットにも恵まれており、天然のV字の渓谷小安峡大噴湯や、恐山&立山と並ぶ日本三大霊地のひとつ、川原毛地獄(5月上旬

まで冬季閉鎖中)など、枚挙に暇がない。また、伝統的な祭りが多い土地としても有名だ。7人の「小町娘」が和歌を朗詠して小野小町を偲ぶ6月の「小町まつり」をはじめ、大小数日の絵どろろうが夏の夜を彩る8月の「七夕絵どろろうまつり」、花火や太鼓演奏などが雪像の美しさを際立てる2月の「犬こまつり」。桜の季節なら、4月中旬から始まる「さくらまつり」がおすすめだ。

毎週出かけても廻り切れない名湯の数々

そももつひとつ。湯沢は秘湯や名湯が点在するいで湯の里としても名高い。それも、深い歴史に包まれる温泉が多いのが特徴だ。

奈良時代の発見と言われる県内最古の温泉郷「秋の宮温泉郷」を筆頭に、約1200年前の開湯とされる「泥湯温泉」、渓谷散策も楽しめる「小安峡温泉」、栗駒山西麓の自然景観で名高い「奥小安・大湯温泉」、後三年の役に敗れた7人の侍が小さな池を発見したことからはじまったとされる「湯の原温泉ゆざわ温泉」、1本の針を落としても見えると評判の無色透明の湯「湯ノ沢温泉」、小野小町の生誕の地と伝えられる小町堂の近くにある「横堀温泉」。数えるだけで紙面が尽きる充実度だ。

仙台市から湯沢市への道のりは、車で3時間ほど。道中の美景は日帰りドライブにも最適だが、淡麗かつなめらかなので越しの良い美酒の地でもあるので、できれば宿泊を。



秋田県湯沢市

TEL.0183-73-2111

湯沢市 観光

検索

【車】東北自動車道古川・築館の各ICより車で約2時間

【電車】山形新幹線「新庄」駅より奥羽本線で「湯沢」駅へ約60分

秋田新幹線「大曲」駅より奥羽本線で「湯沢」駅へ約40分

※国道398号は冬期閉鎖あり(秋田県湯沢市皆瀬字小安奥山～宮城県栗原市花山字本沢温湯)

ビズスタおすすめ情報

『さくらまつり』4月15日(金)～28日(木)

会場:前森公園、愛宕公園

問い合わせ先/(一社)湯沢市観光物産協会 0183-73-0415

『小町まつり』6月11日(土)～12日(日)

会場:小町の郷公園(湯沢横手道路 雄勝こまちICから車で約3分)

問い合わせ先/湯沢市雄勝観光協会 0183-52-2200